1

【主はすばらしい・アーメン】

主は素晴らしい 主は素晴らしい 主は素晴らしい 私の主

ガッド・イズ・ソー・グッド God is so good God is so good God is so good He is so good to me ヒ・イズ・ソー・グッド・トゥ・ミー

【さあ主にささげよう】

さあ主に捧げよう 感謝の 歌を さあ主に捧げよう 感謝の 歌を ハレルヤ ハレルヤ 力の限り ハレルヤ ハレルヤ 主にささげよう

【いつくしみ深き】

いつくしみ深き 友なるイエスは 罪 とが 憂いを 取り去りたもう こころのなげきを つつまずのべて などかはおろさぬ 負える重荷を

いつくしみ深き 友なるイエスは 変らぬ愛もて みちびきたもう 世の友われらを 棄て去るときも 祈りにこたえて いたわりたまわん

演奏曲目

- 1. 夢 ~創世記37-49章
- 2. 静まり ~詩篇37篇
- 3. 星空 ~創世記15章
- 4. 造られた者 ~ェペソ人への手紙2章
- 5. 驚くばかりの恵み

長谷川みちる プロフィール

KBI 関西聖書学院卒業。賛美 CD「若枝 Original Songs」2020 年 4 月完成。 愛する聖書のみことば 「いにしえよりの神は、住まう家。下には永遠の腕がある。」(申命記 33:27)



好評発売中!

若枝 Original Songs」 歌と演奏:長谷川みちる 全5曲収録 定価500円(税込)

瀬戸カルバリーチャペル ×Seto LIFE ART Studio 愛知県瀬戸市みずの坂 5-64 0561-48-8899 牧師: 倉知契 kei.kurachi@gmail.com





祈りの小径(こみち)

Number: 016 瀬戸カルバリーチャペル 写真: 長谷川みちる

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せとものの街の名所「**窯垣の小径**」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致しましょう。

2 今日の聖書のことば ゆっくり読んで黙想しましょう。

創世記39章2節・23節

主がヨセフと共におられたので、彼は幸運な者となり、その主人エジプトびとの家におった。…

獄屋番は彼の手にゆだねた事はいっさい顧 みなかった。主がヨセフと共におられたからで ある。主は彼のなす事を栄えさせられた。

創世記50章20節

あなたがたはわたしに対して悪をたくらんだが、神はそれを良きに変らせて、今日のように 多くの民の命を救おうと計らわれました。

ローマ人への手紙8章28節

神は、神を愛する者たち、すなわち、ご計画 に従って召された者たちと共に働いて、万 事を益となるようにして下さることを、わたし たちは知っている。

マルコによる福音書10章27節 イエスは彼らを見つめて言われた、「人には できないが、神にはできる。神はなんでもで きるからである」。 **黙想とこころの投影の時間** (感じたこと・恵まれたことをノートします)

質問

- Q1. ヨセフの信仰から教えられることは何ですか?
- Q2. 神様によって「マイナスがプラスに変えられた」 経験がありますか?どのような経験ですか?

5 祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り

すべてのことに感謝する時間です

2. 悔い改めと主を慕い求める祈り

人を傷つけてしまったり、許せない心があるならば 神様ごめんなさい、と赦しを求めて祈ります。

3. 個人的な願いの祈り

私たちの日常の必要を満たしてくださる神様に どんな願い事も祈ることができます。

4. とりなしの祈り

- ・コロナの完全終息のためにお祈りしましょう。
- ・瀬戸カルバリーチャペルの礼拝のため
- ・西可児キリスト教会カルバリーチャペルのため
 - ・地域の方々に主の平安が届きますように
 - ・牧師家族のため・キッズ・次世代のため
- ・家族・親族・友人知人・ご近所の方のために
- ・病いや困難と闘っている兄弟姉妹のため
- ・災害で苦しんでおられる方々のために(とくに九州)

4 みことばの解説

今回の祈り会では、特別に長谷川みちるさん(ソプラノ・音楽伝道者)によるミニコンサートがなされています。その中で彼女のオリジナル曲のひとつが、「ヨセフ物語」をテーマにした「夢」。弟ヨセフを妬んだ兄弟たちによって、乱暴に着物をはぎ取られ、穴に入れられ、その後銀貨20枚でエジプトに奴隷として売られた若者(若枝)は、「主がともにおられた」ので幸運な者となった(創世記39章2節)とあります。ここには、何が本当の幸せか、という「幸運の定義」が描かれています。どんな境遇、過去の経験も、「主が共にいてくださること」で、幸せになれる!それどころか、神様は獄屋番(牢獄の監守)を通して彼を祝福し、彼のするすべてが栄えました。こうしてエジプトの王パロ(ファラオ)の側近にまでなったヨセフは、自分を傷つけ売り飛ばした兄弟たちを赦し、最後は、50章20節にあるように、「人が悪をたくらんでも、神は良きに変わらせられる」と感動のことばを残しています。

パウロ先生は、ローマ書8章28節で、神様は私たちと共に働いて「万事を益」にしてくださると言いました。どんなマイナスもプラスに変えてくださる、十字架の痛みを復活の喜びに変えてくださる神様は、まさに「なんでもできる」御方(マルコ10章27節)・・・コロナや災害、様々な現実に直面する私たちですが、そんな神様に信頼して祈り続けたいと願います。